

2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年2月28日

上場会社名 SBIホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 北尾 吉孝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務担当 (氏名) 勝地 英之 TEL 03-6229-0100

四半期報告書提出予定日 2022年3月16日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	527,440	45.6	373,449	298.4	345,884	399.6	369,845	508.2	350,993	333.0
2021年3月期第3四半期	362,218	27.0	93,738	44.8	69,225	52.2	60,810	62.3	81,054	120.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	1,511.18	1,296.47
2021年3月期第3四半期	256.48	225.15

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	17,559,212	1,571,388	904,611	5.2
2021年3月期	7,208,572	717,095	562,116	7.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	ー	20.00	ー	100.00	120.00
2022年3月期	ー	30.00	ー	ー	ー
2022年3月期 (予想)	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2022年3月期における期末配当予想額は未定であります。

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 5社 （社名）株式会社新生銀行、昭和リース株式会社、株式会社アプラスフィナンシャル、
株式会社アプラス、新生フィナンシャル株式会社

（注）詳細は、添付資料10ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（その他の情報）」をご覧ください。なお、株式会社アプラスは、2022年1月1日付で株式会社アプラスフィナンシャルを吸収合併しております。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無

- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	244,966,290株	2021年3月期	244,639,390株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	21,474株	2021年3月期	15,084株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	244,739,161株	2021年3月期3Q	237,091,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2022年2月28日に機関投資家・アナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定であります。また、この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
要約四半期連結損益計算書	5
要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(収益)	10
(重要な後発事象)	10
(その他の情報)	10

※ 本第3四半期決算短信の添付資料においては、第3四半期連結累計期間を「第3四半期累計」、当連結会計年度を「当期」、前連結会計年度を「前期」と記載しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計の経営成績につきましては、収益が527,440百万円（前年同期比45.6%増加）、税引前利益は373,449百万円（同298.4%増加）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は369,845百万円（同508.2%増加）となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、従来「アセットマネジメント事業」に含めていたSBIエステートファイナンス株式会社及びSBIギャランティ株式会社を、当期の第2四半期より「金融サービス事業」に含めております。このため、前第3四半期累計についても当期のセグメント構成にあわせて組み替えております。

また、株式会社新生銀行を、当第3四半期より「金融サービス事業」に含めております。詳細は、添付資料10ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(その他の情報)」をご覧ください。

	収益			税引前利益		
	前第3四半期 累計	当第3四半期 累計	%	前第3四半期 累計	当第3四半期 累計	%
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金融サービス事業	225,127	255,637	13.6	62,379	266,845	327.8
アセットマネジメント事業	128,802	243,097	88.7	43,261	127,322	194.3
バイオ・ヘルスケア&メディカル インフォマティクス事業	4,091	6,708	64.0	(4,795)	(3,819)	—
計	358,020	505,442	41.2	100,845	390,348	287.1
その他	9,853	24,677	150.5	899	(7,660)	—
消去又は全社	(5,655)	(2,679)	—	(8,006)	(9,239)	—
連結	362,218	527,440	45.6	93,738	373,449	298.4

(%表示は対前年同期増減率)

(金融サービス事業)

証券関連事業、銀行業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

当第3四半期累計における収益は、255,637百万円（同13.6%増加）、税引前利益は266,845百万円（同327.8%増加）となりました。

(アセットマネジメント事業)

国内外のIT、フィンテック、ブロックチェーン、金融及びバイオ関連のベンチャー企業等への投資に関する事業、海外における金融サービス事業及び金融商品の情報提供等を行う資産運用サービス事業を行っております。

当第3四半期累計における収益は、243,097百万円（同88.7%増加）、税引前利益は127,322百万円（同194.3%増加）となりました。

(バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)(※)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業、医療・健康情報のデジタル化や医療ビッグデータの活用を推進するソリューション・サービスの提供及び医療金融に関する事業等を行っております。

当第3四半期累計における収益は、6,708百万円（同64.0%増加）、税引前利益は3,819百万円の損失（前年同期は4,795百万円の損失）となりました。

(※)5-アミノレブリン酸(ALA)とは、体内のミトコンドリアで作られるアミノ酸で、ヘムやシクロクロムと呼ばれるエネルギー生産に関与するたんぱく質の原料となる重要な物質ですが、加齢に伴い生産性が低下することが知られています。ALAは、焼酎粕や赤ワイン、高麗人参等の食品にも含まれるほか、植物の葉緑体原料としても知られています。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は17,559,212百万円となり、前期末の7,208,572百万円から10,350,640百万円の増加となりました。また、資本は前期末に比べ854,293百万円増加し、1,571,388百万円となりました。

なお、当第3四半期末の現金及び現金同等物残高は2,515,786百万円となり、前期末の802,702百万円から1,713,084百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、18,743百万円の支出(前第3四半期累計は132,546百万円の支出)となりました。これは主に、「税引前利益」が373,449百万円及び「営業債務及びその他の債務の増減」が157,042百万円の収入となった一方で、「負ののれん発生益」が270,212百万円及び「営業債権及びその他の債権の増減」が227,270百万円の支出となったこと等の要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,674,850百万円の収入(前第3四半期累計は81,843百万円の支出)となりました。これは主に、「投資有価証券の取得による支出」が64,315百万円となった一方で、「子会社の取得による支出(取得した現金及び現金同等物控除後)」が1,733,799百万円の収入となったこと等の要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、58,122百万円の収入(前第3四半期累計は2,487百万円の支出)となりました。これは主に、「短期借入金の純増減額」が236,612百万円の支出となった一方で、「社債の発行による収入」が322,563百万円となったこと等の要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりません。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業環境及び市況の悪化により、当企業グループの保有する有価証券等について評価損を計上する可能性があります。当企業グループの経営成績に与える影響額は現時点において明らかではありませんが、開示すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前期末 (2021年3月31日)	当第3四半期末 (2021年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
現金及び現金同等物	802,702	2,515,786
営業債権及びその他の債権	1,183,896	8,083,344
証券業関連資産		
預託金	2,292,743	2,221,534
信用取引資産	972,573	1,054,911
その他の証券業関連資産	631,305	542,395
証券業関連資産計	3,896,621	3,818,840
その他の金融資産	58,715	423,314
営業投資有価証券	528,154	550,677
その他の投資有価証券	209,545	1,304,660
持分法で会計処理されている投資	103,807	128,493
有形固定資産	64,290	143,360
無形資産	225,607	287,230
その他の資産	123,071	280,807
繰延税金資産	12,164	22,701
資産合計	7,208,572	17,559,212
負債		
社債及び借入金	1,394,137	3,265,977
営業債務及びその他の債務	189,729	648,493
証券業関連負債		
信用取引負債	269,152	230,033
有価証券担保借入金	602,921	523,012
顧客からの預り金	1,277,808	1,303,202
受入保証金	961,651	982,611
その他の証券業関連負債	410,270	286,617
証券業関連負債計	3,521,802	3,325,475
顧客預金	1,042,132	7,567,491
保険契約負債	150,123	153,915
未払法人所得税	20,125	16,110
その他の金融負債	30,333	720,189
その他の負債	107,301	250,290
繰延税金負債	35,795	39,884
負債合計	6,491,477	15,987,824
資本		
資本金	98,711	99,003
資本剰余金	147,753	147,074
自己株式	(40)	(60)
その他の資本の構成要素	18,197	23,906
利益剰余金	297,495	634,688
親会社の所有者に帰属する持分合計	562,116	904,611
非支配持分	154,979	666,777
資本合計	717,095	1,571,388
負債・資本合計	7,208,572	17,559,212

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
要約四半期連結損益計算書

	前第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期累計 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
	百万円	百万円
収益	362,218	527,440
(内、受取利息)	104,272	128,282
費用		
金融収益に係る金融費用	(19,823)	(21,779)
信用損失引当金繰入	(28,057)	(102,262)
売上原価	(96,546)	(150,701)
販売費及び一般管理費	(116,697)	(140,547)
その他の金融費用	(4,238)	(5,189)
その他の費用	(9,386)	(11,287)
費用合計	(274,747)	(431,765)
負ののれん発生益	-	270,212
持分法による投資利益	6,267	7,562
税引前利益	93,738	373,449
法人所得税費用	(24,513)	(27,565)
四半期利益	69,225	345,884
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	60,810	369,845
非支配持分	8,415	(23,961)
四半期利益	69,225	345,884
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	256.48	1,511.18
希薄化後(円)	225.15	1,296.47

要約四半期連結包括利益計算書

	前第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期累計 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	69,225	345,884
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	(40)	(153)
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持 分	132	133
	92	(20)
純損益に振替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	375	(119)
在外営業活動体の換算差額	10,895	4,911
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持 分	467	337
	11,737	5,129
税引後その他の包括利益	11,829	5,109
四半期包括利益	81,054	350,993
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	72,617	374,711
非支配持分	8,437	(23,718)
四半期包括利益	81,054	350,993

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期累計(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
2020年4月1日残高	92,018	139,993	(13,874)	(6,385)	239,724	451,476	142,223	593,699
四半期利益	-	-	-	-	60,810	60,810	8,415	69,225
その他の包括利益	-	-	-	11,807	-	11,807	22	11,829
四半期包括利益合計	-	-	-	11,807	60,810	72,617	8,437	81,054
新株の発行	1,620	1,419	-	-	-	3,039	-	3,039
転換社債型新株予約権付社債の発行	-	2,756	-	-	-	2,756	-	2,756
転換社債型新株予約権付社債の転換	4,042	(484)	12,804	-	-	16,362	-	16,362
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	5,548	5,548
剰余金の配当	-	-	-	-	(23,327)	(23,327)	(6,436)	(29,763)
自己株式の取得	-	-	(25)	-	-	(25)	-	(25)
自己株式の処分	-	(378)	1,067	-	-	689	-	689
株式に基づく報酬取引	-	593	-	-	-	593	(13)	580
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	-	2,346	-	-	-	2,346	16,777	19,123
2020年12月31日残高	97,680	146,245	(28)	5,422	277,207	526,526	166,536	693,062

当第3四半期累計(自2021年4月1日 至2021年12月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
2021年4月1日残高	98,711	147,753	(40)	18,197	297,495	562,116	154,979	717,095
四半期利益	-	-	-	-	369,845	369,845	(23,961)	345,884
その他の包括利益	-	-	-	4,866	-	4,866	243	5,109
四半期包括利益合計	-	-	-	4,866	369,845	374,711	(23,718)	350,993
新株の発行	292	219	-	-	-	511	-	511
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	507,164	507,164
剰余金の配当	-	-	-	-	(31,809)	(31,809)	(6,458)	(38,267)
自己株式の取得	-	-	(20)	-	-	(20)	-	(20)
自己株式の処分	-	(0)	0	-	-	0	-	0
株式に基づく報酬取引	-	511	-	-	-	511	20	531
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	-	(1,409)	-	-	-	(1,409)	34,790	33,381
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	-	-	-	843	(843)	-	-	-
2021年12月31日残高	99,003	147,074	(60)	23,906	634,688	904,611	666,777	1,571,388

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期累計 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	93,738	373,449
減価償却費及び償却費	17,908	18,522
負ののれん発生益	-	(270,212)
持分法による投資利益	(6,267)	(7,562)
受取利息及び受取配当金	(108,968)	(137,440)
支払利息	24,049	26,941
営業投資有価証券の増減	(59,825)	(103,421)
営業債権及びその他の債権の増減	(176,659)	(227,270)
営業債務及びその他の債務の増減	102,819	157,042
証券業関連資産及び負債の増減	(225,789)	(118,031)
顧客預金の増減	163,218	120,793
その他	(20,180)	73,949
小計	(195,956)	(93,240)
利息及び配当金の受取額	105,970	133,838
利息の支払額	(22,580)	(25,783)
法人所得税の支払額	(19,980)	(33,558)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(132,546)	(18,743)

	前第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期累計 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	(10,411)	(15,781)
投資有価証券の取得による支出	(63,931)	(64,315)
投資有価証券の売却及び償還による収入	30,116	48,920
子会社の取得による支出 (取得した現金及び現金同等物控除後)	(8,029)	1,733,799
子会社の売却による収入	-	1,605
貸付による支出	(56,495)	(60,224)
貸付金の回収による収入	35,534	54,401
その他	(8,627)	(23,555)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(81,843)	1,674,850
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	(183,616)	(236,612)
長期借入による収入	46,454	113,668
長期借入金の返済による支出	(18,726)	(51,169)
社債の発行による収入	213,364	322,563
社債の償還による支出	(56,295)	(73,118)
株式の発行による収入	3,039	511
非支配持分からの払込による収入	5,368	4,070
投資事業組合等における非支配持分からの出資受入による収入	14,936	24,362
配当金の支払額	(23,263)	(31,728)
非支配持分への配当金の支払額	(766)	(1,348)
投資事業組合等における非支配持分への分配金支払額	(5,663)	(5,067)
自己株式の取得による支出	(25)	(20)
非支配持分への子会社持分売却による収入	6,419	3,107
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(111)	(3,312)
その他	(3,602)	(7,785)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(2,487)	58,122
現金及び現金同等物の増減額	(216,876)	1,714,229
現金及び現金同等物の期首残高	843,755	802,702
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	625	(1,145)
現金及び現金同等物の四半期末残高	627,504	2,515,786

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(収益)

収益の内訳は次のとおりであります。

	前第3四半期 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
	百万円	百万円
収益		
金融収益		
受取利息		
償却原価で測定される金融資産(注)1	103,725	127,617
FVTOCIで測定する負債性金融資産(注)2	547	665
FVTPLで測定する金融資産から生じる収益	77,869	154,237
その他	566	528
金融収益合計	182,707	283,047
保険契約から生じる収益	69,655	82,014
顧客との契約から生じる収益		
役務の提供による収益	75,578	86,981
物品の販売による収益	5,106	33,827
その他	29,172	41,571
収益合計	362,218	527,440

(注) 1. 主に、銀行業及び証券業における貸付金から生じる受取利息であります。

2. 主に、保険業において保有する債券から生じる受取利息であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(その他の情報)

当企業グループは、法人業務及び個人業務を通じて顧客へ幅広い金融商品・サービスを提供する株式会社新生銀行との事業上の提携を構築・強化するために、株式の公開買付けを実施した結果、2021年12月17日に当企業グループが有する議決権比率が47.77%となったことから、子会社化しました。

上記企業結合により、要約四半期連結財政状態計算書において総資産は10,350,640百万円増加し、要約四半期連結損益計算書において負ののれん発生益を270,212百万円計上しております。また、要約四半期連結損益計算書において認識された、株式会社新生銀行の取得日から当第3四半期末までの四半期損失は68,203百万円であります。これは主に、貸付金に対する予想信用損失を認識したことによるものであります。

なお、当企業結合については、取得日が会計期間末日付近であり、主に貸付金、非上場株式、顧客預金について情報の整理・分析などに時間を要するため、取得した識別可能な資産、引き受けた負債、非支配持分及び負ののれん発生益の当初の会計処理が完了していないことから、現時点で入手し得る情報に基づいて暫定的な金額で測定しております。